

とうざん



有田町立有田小学校 校長 松尾 寛



ヤブカンゾウの花

2学期が始まりました！

38日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。その間、ご家庭や地域で子ども達が安心・安全に過ごすことができました。ありがとうございました。保護者の皆様、お疲れさまでした。

久しぶりに登校した有田っ子は、元気なあいさつで友達や担任と再会し、夏休みの話に夢中でした。中には、眠たそうな子どももいましたが、気持ちを切り替えて2学期の学校生活に励んでほしいです。保護者の皆様には、夏休み中に個人面談等で学校に来て頂き、ありがとうございました。

どうぞ、2学期もお子さんのより良い成長のために、ご理解とご協力を宜しくお願いします。

一学期の振り返り 六年 児童

一学期を振り返って出来るようになったことが二つあります。

一つ目は、暗唱がたくさんできるようになったことです。五年生までの時は、先生に言われてからしか行っていなかったけど、六年生になってからは自ら行くようになりました。

二つ目は、苦手な教科を克服できるようになったことです。私は、一年生の時から算数が特に苦手でした。でも、六年生になってから、算数が少し得意になりました。

最近、私は思っていることがあります。それは、「苦手でも少しがんばれば得意になる。」ということです。「がんばろう。」と思えば、少しでも苦手なことを克服できると思うからです。

これからも、できることを増やしていこうと思います。

私が四月からがんばっていた事は、算数の問題をとく事です。私は、今でも算数の問題をとくのが少しむずかしいです。だけど、あきらめずにがんばって算数の問題をといていたらだんだん少しずつ分かってきました。まだ少し分からないところがあるので、どんどん算数の問題がかんたんにとけるようにしゆく題をがんばっています。いつもはお母さんにしゆく題をすぐおしえてもらうので、おしえてもらわないで自分一人でかんたんにすらすらときたいです。算数のテストでは、百点がとれるようにがんばりたいです。

そのために、九月からは算数の時間に先生の話を聞きのがさないようにしていきたいと思います。そして、もつとれんしゆうして、算数のテストが、全問せいはいできるようなに、がんばりたいなと思いました。



上記の作文は、夏休み前の終業式で代表の子どもが1学期の振り返りを発表したものです。二人とも普段の努力を続け、更に自分を高めようとする向上心が感じられます。2学期は、学習や生活において子ども達が更に伸びる機会が多くあります。9月の運動会、10月の宿泊学習、11月の感謝の会、12月の持久走大会等の学校行事や、各学年での学び等を通して、子ども達のやる気を引き出し、努力や変容をほめることを大切にしていきます。子どもは4しかって、6ほめると言われるように認められたり頼りにされたりすることで、自己肯定感が高まり、より良く成長します。有田小学校では、少数精鋭の子ども達を「有田大好き！！進んで学ぶ さわやか有田っ子」に教え育てていきます。

教室の床に

ワックスを塗り

綺麗になりました！

1学期末に、子ども達とピカピカ先生のご協力で、教室を掃除しました。机を廊下に出し、床を水拭きしました。その後、全職員でワックスがけを行いました。教室の床がピカピカになり、2学期から子ども達が気持ちよく過ごせる準備が整いました。



校長室は5年生が掃除しました。ありがとうございました。

2学期も子ども達の見守りを宜しくお願いします!



夏休み中も、地域での子ども達の見守りを続けて頂き、ありがとうございました。おかげで、有田っ子は交通事故や水の事故にも遭わず、元気に過ごすことができました。

どうぞ、これからも有田っ子の安心・安全な登下校や地域での生活を見守って頂きますようお願いいたします。学校は熱中症対策を行います。

9月1日は、防災の日です!

今夏は、国内外で自然災害が多かったように思います。台風だけではなく、線状降水帯による大雨や土砂崩れ、山火事など、自然がもたらす影響が私たちの生活をおびやかすニュースが連日のように報道されていました。

9月1日は、防災の日に定められました。100年前の1923年に発生した、関東大震災が由来とされています。また立春からちょうど210日となり、この日から1週間を防災週間としています。

そこで、2学期の始業式で防災について話をしました。有田っ子の夏休みは38日間でしたが、それより短い27日間だった北海道で30年前に発生した南西沖地震について話しました。その震源に近かった、奥尻島では津波による多くの犠牲者を出し、海沿いの地区で壊滅的な被害を受けたことが記録に残っていました。その災害から30年をかけて、奥尻島は復興を続けています。その中で、人々は防災の意識をもち、津波の被害を再び受けないように工夫しています。

日頃から防災の意識をもち、もしもの時の備えをすることで、最小限の被害で食い止めることができます。有田小学校でも、これまで火災避難訓練を行っていますが、集団で避難するとともに、その後の安全・安心を確保するためには、子ども達が考えたり助け合ったりすることが求められます。学校の側を川が流れ、山が迫っていることから、今後、火災だけでなく大雨や土砂崩れに対する防災訓練も必要だと考えています。保護者の皆さんや地域の方々のご理解とご協力を宜しくお願いします。

じしんによる、つなみからいのちをまもるくふうがされている。



じしんによる、つなみからいのちをまもるくふうがされている。



じしんによる、つなみからいのちをまもるくふうがされている。



奥尻島では、港から高台に避難するための施設を造ったり、地域での避難訓練を行ったりしているそうです。

2学期の主な行事予定について

- 9月24日(日)有田小学校 運動会…皆さんで、チロリン節を踊ります。
- 10月18日(水)～19日(木) 宿泊学習(4・5年生)
- 11月12日(日) 日曜参観、教育講演会、PTAバザー、感謝の会
- 11月24日(金) 秋の遠足…歴史と文化の森公園へ行く予定です。
- 12月 8日(金) 持久走大会、学級懇談会 用務員の原さんが、夏休み中も
- 12月22日(金) 終業式 冬休み～1月8日(月) 散水し、育てられた花です。→

